

ゆりかもめ

第128号

令和8年1月発行
放送大学京都学習センター
TEL : 075-371-3001
FAX : 075-371-3033

「ゆりかもめ」の由来

ゆりかもめは「伊勢物語」では“都鳥”と詠われ京の都を思い出させる響きとなっています。ゆりかもめが冬の京都の風物詩として親しまれているように京都学習センターの機関誌も皆さんに親しんでいただけるよう「ゆりかもめ」と名付けられています。

2月・3月・4月の学習懇談会	2
2月・3月・4月の特別講義	3
面接授業について	6
学生研修旅行	7
事務室からのお知らせ	8

事務室窓口

火曜日～日曜日
9時30分～12時
13時～17時30分

閉所日

月曜日、祝日

2月	1日～3日、7日～11日、 13日～16日
3月	28日*、29日*、31日*
4月	12日*、30日

* P.8の「臨時閉所日」を参照してください。

図書・視聴学習室

火曜日～日曜日
9時30分～17時30分

京都学習センターウェブサイト
<https://www.sc.ouj.ac.jp/center/kyoto/>



学習懇談会



学習相談一覧

■ 京都学習センター客員教員に修学上の悩みや学習内容について質問や相談をすることができます。

■ 予約当日は、実施方法に関わらず開始時刻までに京都学習センターへお越しください。

予約優先制



電話での予約申込

1人15分間です

当日空席がある場合は、
予約無しでも参加可能です。

※ディスカッション形式の場合、
15分間の制限はありません。
※当日空席がある場合、1回限り延長可能。

予約電話番号：075-371-3001



対

教員と対面で行う方式です。

★：複数人で行うディスカッション形式です。

W

学習センターの部屋に置かれた
PCの画面越しに行う方式です。



2月26日(木)15:30~17:00

3月4日(水)15:30~17:00

4月10日(金)16:00~17:30

対

W

変更

かたおか たつき

片岡 樹先生 文化人類学、東南アジア研究



2月24日(火)10:15~11:45

3月 なし

4月 なし

W

くらし ひろし

倉西 宏先生 臨床心理学、遺族支援



2月4日(水)10:15~11:45

~~3月 中止 13:30~15:00~~

4月2日(木)13:30~15:00

W

しまだ はるゆき

嶋田 晴行先生 国際協力・開発経済



2月24日(火)10:15~11:45

3月10日(火)10:15~11:45

4月10日(金)10:15~11:45

W

せざき けいじ

瀬崎 圭二先生 日本近現代文学



2月21日(土)10:15~11:45

3月14日(土)10:15~11:45

4月 なし

W

つきうら たかし

月浦 崇先生 認知神経科学



2月4日(水)10:15~11:45

3月4日(水)13:30~15:00

4月1日(水)10:15~11:45

W

ながおか しんすけ

長岡 慎介先生 経済学・比較経済史・
経済思想・イスラーム地域研究



2月5日(木)10:15~11:45

3月5日(木)10:15~11:45

~~4月 中止 10:15~11:45~~

W

ふるさわ たくろう

古澤 拓郎先生 人類生態学
東南アジア・オセアニア地域研究



2月 なし

3月6日(金)10:15~11:45

4月17日(金)10:15~11:45

対

W

むらやま こうたろう

村山 弘太郎先生 日本近世史、民俗学

特別講義



特別講義

- 1回完結型の講義です。受講しても単位の修得にはなりません。
- 京都学習センター所属の在学生（休学中を除く）が受講対象者です。
- 応募者多数の場合は、抽選となります。
- 開催方法は教員によって異なります。

Web申込【Googleフォーム】

1月6日から申込受付開始

講義ごとのURLまたはQRコードから申し込んでください。

※申込締切日を過ぎると、Googleフォームにアクセスできません。

- Googleフォームから送信した後に受付完了メールが届きますので、必ず確認してください。
- 当日、学生証をお持ちください。
- 当日ご都合が悪くなった場合は、事前にご連絡ください。
- 無断欠席が続く場合、受講をご遠慮いただく場合があります。
- Googleフォームからの申込方法がご不明な方は、京都学習センターまでお問い合わせください。

抽選結果は、講義開催日の1週間前に[放送大学キャンパスメール](#)に連絡します。

対面式：京都学習センターの講義室等で受講する方式です。 Web式：自宅で受講する方式です。

2/26 (木)

13:30～15:00

対面式 30名

四国の牛鬼

(*2025年3月5日特別講義と同じ内容です)

申込締切：2月11日 (水)



片岡 樹 先生

牛鬼とは、愛媛県の祭礼における神輿に付随した練り物として知られている。本講義では、次の二つの点から、そもそも牛鬼とは何かについて考えたい。第一には、練り物としての牛鬼には何が求められているのかという点を考えてみる。牛鬼は一般には神輿行列の露払い役だと言われているが、祭礼にはそれだけでは説明できない場面も多い。第二に、牛鬼をその周辺の伝説群との関係でとらえてみる。牛鬼伝説は一般には妖怪伝説に含まれるが、牛鬼には妖怪伝にとどまらない役割を期待される場合もある。以上二点から、我々にとって牛鬼とは何なのかについて、その座標軸を考えたい。



<https://x.gd/WWYzV>

2/6 (金)

13:30～15:00

対面式 30名

アフガニスタン

—これまでとこれから

申込締切：1月22日 (木)



嶋田 晴行 先生

近年、世界では紛争が絶え間なく起こっています。ウクライナ、パレスチナ、さらにアフリカなどでも戦いは続いています。そのような中、本講義ではニュースなどではほとんど話題に登らなくなったアフガニスタンの現状とこれまでの歴史的な経緯、日本との関係について取り上げます。なお、本講義は2025年3月に実施した特別講義の内容に最新の情報を加えたものとなる予定です。



<https://x.gd/Wxaa6>

2/17 (火)

15:30~17:00

Web式 30名

心の健康を保ち生きるために必要な
「喪失体験」と「物語」の視点

申込締切：2月2日（月）



倉西 宏 先生



<https://x.gd/XYW6D>

人生を歩む中で私たちは様々なものを失っていく。そしてその喪失は積み重なっていくと、我々の健康を損なう苦悩を与える。ただし、その喪失は自分自身が自分自身であることを教えてくれることがある。その喪失体験が自分の「個」を高め、個性を生み出してくれる場合がある。喪失体験がその後の人生の歩みを導いてくれることさえもある。その渦中には苦難に満ち溢れていることがほとんど。ただ、後から道を振り返って見ると、喪失が自身の人生の物語を生み出していることにも気づくことがある。今回は、自身の人生を喪失体験と物語という観点から見直すことの意義についてお話します。

2/18 (水)

10:15~11:45

対面式 30名

自然主義と告白

申込締切：2月3日（火）



瀬崎 圭二 先生



<https://x.gd/zhHM4>

日本の近代文学には、文章の近代化に努めた痕跡も認めることができます。明治20年代に二葉亭四迷が言文一致を实践したのがその嚆矢であると言えますが、それ以後も正岡子規による写生文の提唱や、徳富蘆花、島崎藤村らによる自然描写の試みがなされました。その延長線上に、対象を写實的、客觀的に捉えようとする自然主義という文学潮流が生まれます。しかし、日本の自然主義は真実性を追求するあまり、特異な表現形式を派生させます。本講義では、島崎藤村の「破戒」や田山花袋の「蒲団」を中心に、そのような自然主義の成立と行方についてお話します。

3/4 (水)

10:15~11:45

対面式 30名

イスラーム世界論③
ムスリムの五大義務の謎に迫る
(断食編)

申込締切：2月17日（火）



長岡 慎介 先生



<https://x.gd/awR26>

世界の18億人以上が信仰するイスラームには様々な教えがあり、ムスリム（イスラーム教徒）たちはそれを守って日々の生活を送っています。特に、五行と総称される五大義務行為は彼らの信仰実践の中心にあるものです。この講義では、五行のうち「断食」を取り上げて、その全容を紹介しながらその背後にあるイスラーム独自の思想について考えてみたいと思います。

3/6 (金)

13:30~15:00

対面式 30名

祭礼継承に関する実践報告

申込締切：2月19日（木）



村山 弘太郎 先生

現代の日本においては、祭礼や民俗行事の継承が困難になりつつある、そこには外部からの支援という形で継承する方法もあるのではないだろうか。本講義では、これまで実践してきた祭礼支援を紹介しながら、そこから見えてきた問題点を指摘したい。



<https://x.gd/h362W>

3/10 (火)

15:30~17:00

対面式 30名

オセアニアの人々の時間利用

(*2024年11月20日特別講義と同じ内容です)

申込締切：2月23日（月）



古澤 拓郎 先生

漁撈農耕で自給自足をするオセアニア（大洋州）島嶼部の人々は、生きるために必要なものの多くを周囲の自然から得ているため、労働が大変そうだと思われがちであるが、実は日本人よりもずっと少ない労働時間で生きている。彼らの事例を紹介しながら、世界各地の民族の時間利用について解説する。



<https://x.gd/7CSPn>

3/26 (木)

15:30~17:00

対面式 30名

生涯学：加齢観の刷新をめざす学際的研究

(*2024年11月29日特別講義と同じ内容です)

申込締切：3月11日（水）



月浦 崇 先生

「アンチ・エイジング」という言葉があるように、「エイジング」に対して多くの方が抱いている印象は、一般的にネガティブなものであると思います。確かに、年齢とともに心身の機能が低下することは避けて通ることはできませんが、その一方で年齢を重ねることでポジティブに変化する（成熟する）こともあるはずで、本講義では、成熟した「老い」へ向けて私たちが進めている「生涯学」と呼ばれる学際的研究の一端を紹介したいと思います。



<https://x.gd/BMj35>

面接授業



2025-2面接授業

事前のご案内

各開講初日の
1週間~10日前に送信予定



受講するにあたってのご案内をメールで送ります。
キャンパスメールアドレスとシステムWAKABAに登録されているメールアドレス宛に、メールを送ります。

- 受講が決定した学生には、キャンパスメールアドレスおよびシステムWAKABAに登録されているメールアドレスへ、事前のご案内を送ります。
- 講師からの連絡事項や受講上の注意点などが記載されていますので、必ず内容を確認してください。
- メールには、各面接授業専用のGoogleフォームを載せています。
ご案内が届いているかの確認も兼ねていますので、回答・送信にご協力ください。
- 座席は指定制です。
Googleフォームに回答を送信後、受講初日の2日前までに座席番号が記載されたメールが届きます。



変更や閉講についてなど、重要なお知らせは **キャンパスメールアドレス** に送ります。
普段から利用できるようにしておいてください。

学研災

シラバスや
『学生生活の栞』等を参照



学生教育研究災害傷害保険への加入について
加入が必要な授業の場合には、未加入者に対してご案内を送ります。

- 「学研災」は任意加入の保険ですが、学習センター以外の場所でおこなわれる授業やその内容によってはこの保険の加入が条件となりますので、授業概要(シラバス)を必ず確認してください。
- もよりの学習センターやサテライトスペースの窓口で、受講の前日までに加入の手続きをしてください。

追加登録

科目登録決定後



事前申請による抽選方式です。

空席のある科目については、学習センターで追加登録を受け付けます。



申請ができるのは、当該科目を開設している学習センターに限られます。
詳細は、希望の科目を開設している学習センターにお問い合わせください。

- 申請期間 : 4月17日(金) 15:00から
4月22日(水) 13:10まで ※必着
- 申請方法 : ①Googleフォーム ②開設学習センター窓口
- 抽選結果 : 4月23日(木)
キャンパスメールへ結果をお知らせします。
キャンパスメールの受信方法を事前に確認しておいてください。
- 授業料納入 : 4月28日(火) 15時まで

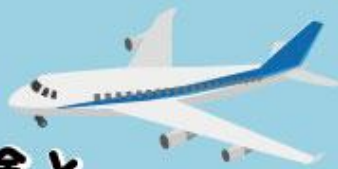


各学習センター
ウェブサイト

学生研修旅行

わくわく発見バスで行く

～関西国際空港の裏側探検と 機内食の体験～



10月26日

今年も研修旅行に沢山のお申し込みをいただき、37名の学生と職員3名で行ってまいりました！お寄せいただいた感想の一部をご紹介します。



これまで、関西国際空港について知らない事が多かったので、展示パネルや実際の体験などを通して幅広く学ぶ機会となりました。特に各国の飛行機を眺めながら食べる「機内食体験」では、一昔前に比べても美味しくなっていてビックリしました。それから「裏側探検」では、裏方で活躍されている方々や空港裏での内情を知ることができたり、実際飛行機が離着陸する光景を目の当たりにして体感する事でより理解が深まったと感じています。今後、関空を利用する時は今日学んだ知識を思い出し感慨深くなる事と思います。小雨の降る中、同行案内していただきました職員の方々、運転手さんにも感謝しています。ありがとうございました。（茂籠 美和子さん）

天気予報では日中雨足が強くなるとのことでしたが、傘なしで過ごすことが出来ました。午後からの関西空港のバックヤードツアーでは、普段見ることができないエリアが見学でき、有意義な時間を過ごすことができました。なかでも、機内食を運ぶトラックが何台も並び、荷台が大きく上がり、工場の2階の搬出口にセットされているところは見ものでした。飛行機に搬出するときも、荷台が上下してセットされるとのことでした。また、関西空港内の汚水や廃棄物は全て空港内で処理されているとのこと、海の上の空港なので当然なのでしょうが、改めてすごい設備だと思いました。最後に、4キロの滑走路を走って離陸する飛行機を真近で見られたことが印象深かったです。（匿名さん）

関西空港の普段は入れないところをみせてもらい有意義でした。昼食も機内食で飛行機の旅を満喫させていただきました。企画していただいた京都学習センターのみなさま、ありがとうございました。今年入学で初めて参加しましたが、道中先輩方から放送大学の利用方法など多くのノウハウを教えてくださいました面でも有益でした。図書館や面接授業受けてみようと思います。（竹内 順さん）

今回2回目の参加となりました。前は徒歩での遠足でしたが、今回はバスツアーで、機内食や裏側ツアーなど普段体験できないような経験ができてとても楽しめました。車内での自己紹介も、年齢を重ねた方が多く、経験値の違いを感じました。通信制大学で、あまり他の学生さんとの交流の機会がないのもあり、今回参加して他の方とも交流ができてよかったです。また機会があれば参加したいと思います。（あずさん）

はじめて関西国際空港に行きました。普段入ることができないエリアも見学できるといって参加しました。関空については何も知識がなかったので、ミュージアムやツアーで様々なことが知ることができ面白かったです。どのようにして島を作ったのかなど興味深かったです。機内食もボリュームたっぷり美味しくかったです。実際に飛行機を間近で見て、旅行に出かけたくなりました。また学生研修旅行に参加したいです。（匿名さん）

空港という、最高のエンターテインメント施設なのに用事がないとなかなか行く機会のない施設のチョイスや、普段は入れない場所をガイド付きで見学できる内容がよかったです。どこも大混雑の京都市内から出て、飛行機を見ながら開放的な気分を満喫できました。ありがとうございました。また、学生同士でおすすめの授業について情報交換ができたのも、またとない機会となりました。（PIAさん）

初めてお会いする方とのコミュニケーションが心配でしたがバスでは隣の方と同世代ならではの共通点も多くすっきり話し込んでしまいました（スタッフの方のご配慮有難うございます）。昼食時には同席された方々の勉強内容も伺い、皆さん積極的に勉強されているので元気を頂きました。（塚田 繁輝さん）

京都からだ時間も交通費もかかるため、飛行機に乗る以外の用途で関西空港に行くことを考えたこともありませんでした。スカイミュージアムや普段立ち入ることのできない区域の見学もでき、参加して良かったです。満足しました。また、このような企画があれば、参加したいと思います。（匿名さん）

普段は入ることができない関西空港の裏側を見学でき、また分かりやすい解説もして頂くことで大変勉強になりました。参加されている方に放送大学を卒業し、再入学で勉強されている方もおられ大変刺激になりました。是非また参加させて頂きたいと思います。（吉田 里恵さん）

関空のワクワクツアー1時間でしたが、充実した内容で楽しめました。機内食を食べて、一緒にテーブルになった方々と交流出来たのも楽しかったです。日帰りでの研修、有り難く思います。（かみがもさん）

関西空港には何度か旅行の時にいったことがある。航空機に乗るだけの機会であったので、設備などは全く知らなかった。今回空港の概要を知ることができたことは有意義でした。（湯ノ口 敏雄さん）

コロナ以後、海外旅行に行けていませんので、今回懐かしい関西空港への研修旅行の企画はとても嬉しいでした。研修内容もよかったです。ありがとうございました。（Michiさん）

国際線の利用経験のない者として、機内食のお弁当は期待し過ぎていたようでした。裏側探検は知らないことばかりでしたので、満足しました。（grandpaさん）

事務局からのお知らせ



京都学習センター

京都アスニー特別講演会

【放送大学連携講座】

京都学習センター客員教員の先生の講座を京都アスニーで受講できます！

祇園祭の試練

～近代化の波をいかに乗り越えたか～

放送大学京都学習センター客員教員

村山 弘太郎 先生

2026年1月9日（金）10:00～11:30

心の健康を保つには

～喪失体験と物語の観点を通して

放送大学京都学習センター客員教員

倉西 宏 先生

2026年1月16日（金）10:00～11:30

会場

京都アスニー（京都市生涯学習総合センター）
4階ホール

受講無料

※この講演会は予約不要・当日先着順です。満席の場合は入場できません。予めご了承ください。

詳しくは京都アスニーのホームページをご確認ください。



<https://asny.ne.jp/>

“ピア＝仲間”である放送大学在学生の先輩が
学生の皆さんの相談に応じます。

ピアサポート

相談会

申込不要
どなたでも！



学習・学生生活相談

学習の進め方、単位認定試験の準備、次学年の受講科目の選択方法など

パソコン相談

Microsoft、Word、Excel、Zoom、システムWAKABA、キャンパスメールなど

サークル相談

具体的な活動内容など

毎月
第4土曜日
14:00～16:00
学生控室

学生ボランティア募集中

先輩学生として相談にのってくださる方を募集しています。

◆ 臨時閉所日 ◆



京都学習センター
ウェブサイトでも
お知らせしています

令和8（2026）年2月

×：閉所日

月	火	水	木	金	土	日
						1 ×
2 ×	3 ×	4	5	6	7 ×	8 ×
9 ×	10 ×	11 ×	12	13 ×	14 ×	15 ×
16 ×	17	18	19	20	21	22
23 ×	24	25	26	27	28	

3月29日（日）学位記授与式

4月12日（日）入学者の集い（予定）

図書・視聴学習室は終日閉室、事務局は正午より閉所します。

3月28日（土）・31日（火）新学期準備

図書・視聴学習室は終日閉室、事務局は通常どおりです。

4月30日（木）臨時閉所日

※「キャンパスプラザ京都」の臨時休館にともない、臨時閉所日が多くありますので、ご注意ください。